

秋田市の先人たち

近代日本画壇の重鎮

寺崎廣業

慶応二（一八六六）年生

大正八（一九一九）年没

古川堀反町（現、千秋明德町1）生まれ



主な事蹟

明治二十四（一八九一）年、日本青年絵画協会を立ち上げ、同三十一（一九〇八）年には岡倉天心、横山大観らとともに日本美術院を創立。

その後、東京美術学校教授として教育指導に当たりながら、第一回文部省美術展覧会の審査員となった。また、帝室技芸員を拝命するなど、近代日本画壇の重鎮として活躍した。